

# 令和8年度 浦西中学校 各教科シラバス

学 年	1年	教科名	技術分野
教科担当	金城 義幸		
教科書名	東証書籍 技術・家庭科（技術分野）		
副教材	材料と加工の技術（沖縄県版） 生物育成の技術・エネルギー変換の技術（沖縄県版）		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることにに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

## 1 (技術) 科の目標と評価について

教科の目標	生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
評価の観点	【知識・技能】生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力】生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。 【学びに向かう力・人間性】よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
評価方法	【知識・技能】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート 【思考・判断・表現】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート、ワーク 【主体的に学習に取り組む態度】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート、ワーク、作業記録表、宿題、忘れ物

## 2 (技術) 科の学習について

進授業方の	1. 材料と加工の技術(基礎学習) 2. 材料と加工の技術(自由構想作品の製作) 3. 生物育成の技術(基礎学習・栽培)
テスト単元	1. 材料と加工の技術に関する学習内容 2. 生物育成の技術に関する学習内容

### 3 年間指導計画（その①）

<p>4月 材料と加工</p>	<p>①単元名(教材名) 生活や社会を支える材料と加工の技術（既存の技術の理解）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用目的や使用条件に合った製品を製作するために、材料の特性を生かした活用方法を理解している。</li> <li>・各材料の特性を捉え、加工方法や成形方法等の技術の基礎的な仕組みについて理解している。</li> <li>・身の回りで利用されている丈夫な構造や部材を丈夫にする方法について理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、技術の「見方・考え方」に気付くことができる。</li> </ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで学習した知識や技能、身についた思考力・判断力・表現力を生かし、生活との関わりを見つけようとしている。または、材料と加工の技術の見方・考え方を働かせて、技術をとらえようとしている。</li> </ul>
<p>5月</p>	<p>①単元名(教材名) 材料と加工の技術による問題の解決（問題の発見・課題の設定）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術の「見方・考え方」を働かせて、問題を見だし、自分なりの課題を設定している。</li> </ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、課題の解決に主体的に取り組もうとし、知的財産を創造するとともに、他者の意見を取り入れ、活用しようとしている。</li> <li>・他者と協働しながら、自らの問題解決に粘り強く取り組み、その過程を振り返りながら、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。</li> </ul>
<p>6月</p>	<p>①単元名(教材名) 材料と加工の技術による問題の解決（構想・設計・計画）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作に必要な図の役割やかき方を知り、かき表すことができる。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構造の選択や成形方法などを構想し、見方・考え方を働かせて設計を具体化している。</li> </ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、課題の解決に主体的に取り組もうとし、知的財産を創造するとともに、他者の意見を取り入れ、活用しようとしている。</li> <li>・他者と協働しながら、自らの問題解決に粘り強く取り組み、その過程を振り返りながら、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。</li> </ul>
<p>6月</p>	<p>①単元名(教材名) 材料と加工の技術による問題の解決（再構想・設計・計画）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作に必要な図の役割やかき方を理解し、かき表すことができる。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構造の選択や成形方法などを構想し、見方・考え方を働かせて設計を具体化している。</li> </ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、課題の解決に主体的に取り組もうとし、知的財産を創造するとともに、他者の意見を取り入れ、活用しようとしている。</li> <li>・他者と協働しながら、自らの問題解決に粘り強く取り組み、その過程を振り返りながら、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。</li> </ul>

### 3 年間指導計画（その②）

7月	<p>①単元名(教材名) 材料と加工の技術による問題の解決(製作・制作・育成)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】安全・適切な製作や検査・修正ができる技能を身に付けている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、課題の解決に主体的に取り組もうとし、知的財産を創造するとともに、他者の意見を取り入れ、活用しようとしている。</li> <li>・他者と協働しながら、自らの問題解決に粘り強く取り組み、その過程を振り返りながら、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。</li> </ul> <p>①単元名(教材名) 材料と加工の技術による問題の解決(評価、改善・修正・再設計)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作に必要な図の役割やかき方を理解し、かき表すことができる。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正点を見いだし見方・考え方を働かせて設計を具体化している。</li> </ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、課題の解決に主体的に取り組もうとし、知的財産を創造するとともに、他者の意見を取り入れ、活用しようとしている。</li> <li>・他者と協働しながら、自らの問題解決に粘り強く取り組み、その過程を振り返りながら、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。</li> </ul>
8月	<p>①単元名(教材名) これからの材料と加工の技術(新たな問題の発見)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工の技術の概念について理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。</li> </ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>
9月 生物育成	<p>①単元名(教材名) 生活や社会を支える生物育成の技術(既存の技術の理解)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】育成する生物の成長や生理・生態の特性などの原理・法則もとに、育成環境の調整方法等の生物の育成に共通する技術の基礎的な仕組みについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】育成環境を調整する方法を変えるなどの生産者や開発者が計画等に込めた意図を読み取り、生物育成の技術の見方・考え方に気付いている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】進んで学習した知識や技能、身についた思考力・判断力・表現力を生かし、生活との関わりを見つけようとしている。または、生物育成の技術の見方・考え方を働かせて、技術をとらえようとしている。</p> <p>①単元名(教材名) 生物育成の技術による問題の解決(課題の設定)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】安全性や環境に関わる問題を見い出して課題を設定している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】新しい考え方によって、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>①単元名(教材名) 生物育成の技術による問題の解決(設計・計画)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】課題の解決策の条件を踏まえて構想し、栽培計画等に表している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】新しい考え方によって、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p>

### 3 年間指導計画（その③）

<p>①単元名(教材名) 生物育成の技術による問題の解決（製作・制作・育成）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 ・栽培計画に沿って安全・適切に作物の成長段階に応じて病気や害虫等の防除や作物の生育状況や品質の検査等や管理作業を行うことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・栽培計画に基づいて合理的な解決作業について考え、消費者の安全に考慮して課題の解決策を具体化している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 自らの問題解決とその過程を振り返り、改善・修正しようとしている。</p> <p>①単元名(教材名) 生物育成の技術による問題の解決（評価、改善・修正）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】自らの問題解決の工夫を整理し、課題の解決結果を記録したデータに基づいて評価し、改善策等を考えている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】自らの問題解決とその過程を振り返り、改善・修正しようとしている。</p> <p>①単元名(教材名) 社会の発展と生物育成の技術（新たな問題の発見）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】これまでの学習と生物育成の技術が果たす役割や影響を踏まえて、生物育成の技術の概念を説明できる。</p> <p>【思考・判断・表現】持続可能な社会の実現を目指して、生物育成の技術を評価し、適切な選択、管理・運用の在り方について考えている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】適切な選択、管理・運用の在り方について生産者と開発者の両方の立場から技術の将来の展望を考え、持続可能な社会の実現に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。</p>
--

# 令和8年度 浦西中学校 各教科シラバス

学 年	2年	教科名	技術分野
教科担当	金城 義幸		
教科書名	東証書籍 技術・家庭科（技術分野）		
副教材	生物と育成・エネルギー変換（沖縄県版） 情報（沖縄県版）		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

## 1 (技術)科の目標と評価について

教科の目標	生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
評価の観点	<p>【知識・技能】生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力・人間性】よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>
評価方法	<p>【知識・技能】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート、ワーク</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート、ワーク、作業記録表、宿題、忘れ物</p>

## 2 (技術)科の学習について

進授業方の	<p>1. 情報の技術</p> <p>(1) 生活や社会を支える情報の技術</p> <p>(2) ネットワークを利用した双方向性コンテンツのプログラミングによる問題の解決</p> <p>2. エネルギー変換の技術</p> <p>(1) 生活や社会を支えるエネルギー変換の技術</p> <p>(2) エネルギー変換の技術による問題の解決</p> <p>(3) 社会の発展とエネルギー変換の技術</p>
単元	<p>1. 情報の技術に関する学習内容</p> <p>2. エネルギー変換の技術に関する学習内容</p>

### 3 年間指導計画（その①）

<p>情報</p>	<p>10月 ①単元名(教材名) 生活や社会を支える情報の技術（既存の技術の理解） ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 ・情報に関する科学的な原理・法則や情報のデジタル化、処理の自動化などに関わる基礎的な情報の技術の仕組みを理解している。 ・情報通信ネットワークの仕組みや情報セキュリティ、サイバーセキュリティ等について理解し、情報に関する技術を利用する場面において適正に活用することができる</p> <p>【思考・判断・表現】 ・技術の見方・考え方を働かせて、双方向性コンテンツに込められた問題解決の工夫について考えている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・進んで学習した知識や技能、身についた思考力・判断力・表現力を生かし、生活との関わりを見つけようとしている。または、情報の技術の見方・考え方を働かせて、技術をとらえようとしている。</p> <p>11月 ①単元名(教材名) ネットワークを利用した双方向性コンテンツのプログラミングによる問題の解決（基本プログラムの体験） ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 基礎的なプログラムの制作ができる。</p> <p>①単元名(教材名) ネットワークを利用した双方向性コンテンツのプログラミングによる問題の解決（問題の発見・課題の設定） ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】 基本プログラムを体験し、2つ以上の技術の見方・考え方を働かせ、問題点を見出して解決策を考えることができる。</p> <p>①単元名(教材名) ネットワークを利用した双方向性コンテンツのプログラミングによる問題の解決（設計・計画） ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】 プログラミングの手順を整理し、アクティビティ図で表現することができる</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・情報の技術の見方・考え方を働かせて、問題を見だし、自分なりの解決策を構想して粘り強く、制作に取り組もうとしている。または、活動内容を振り返り、次時の学習の見通しを立て、取り組もうとしている。</p> <p>12月 ①単元名(教材名) ネットワークを利用した双方向性コンテンツのプログラミングによる問題の解決（製作・制作・育成） ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 プログラムの処理の方法を理解し、適切なプログラムの手順を具現化することができる。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・情報の技術の見方・考え方を働かせて、問題を見だし、自分なりの解決策を構想して粘り強く、制作に取り組もうとしている。または、活動内容を振り返り、次時の学習の見通しを立て、取り組もうとしている。</p> <p>①単元名(教材名) ネットワークを利用した双方向性コンテンツのプログラミングによる問題の解決（評価、改善・修正、再設計・計画） ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】 分類や記録シートをもとに新たな問題を発見し、解決方法を検討、再設計・計画する。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・情報の技術の見方・考え方を働かせて、問題を見だし、自分なりの解決策を構想して粘り強く、制作に取り組もうとしている。または、活動内容を振り返り、次時の学習の見通しを立て、取り組もうとしている。</p>
-----------	---

### 3 年間指導計画（その②）

<p>1月 エネルギー変換</p>	<p>①単元名(教材名) ネットワークを利用した双方向性コンテンツのプログラミングによる問題の解決（製作・制作・育成）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 設計・計画したアクティビティ図を基に、プログラムの再制作、動作確認及びデバック等ができる。</p>
	<p>①単元名(教材名) ネットワークを利用した双方向性コンテンツのプログラミングによる問題の解決（評価、改善・修正新たな問題の発見）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】 過程を評価し、開発したコンテンツアプリの新たな問題を2つ以上の見方・考え方を働かせて見だし、解決方法を構想している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。</p>
	<p>①単元名(教材名) 生活や社会を支えるエネルギー変換の技術（既存の技術の理解）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 ・力学的エネルギーの多様な運動の変換と力の伝達方法等の基礎的なエネルギー変換の技術の仕組みとそれを支える共通部品や規格等の役割について理解している。 ・電気エネルギーについての科学的な原理・法則と、エネルギー変換の技術の基礎的な仕組みを理解している。 ・電気事故を防止する方法及び定期点検の必要性について知り、日常生活において機器を安全に使用する方法を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・製品に込められた問題解決の工夫を読み取り、エネルギー変換の技術の見方・考え方に気付いている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・進んで学習した知識や技能、身についた思考力・判断力・表現力を活かし、生活と技術の関わりを見つけようとしている。または、エネルギー変換の技術の見方・考え方を働かせて、技術をとらえようとしている。</p>
	<p>①単元名(教材名) エネルギー変換の技術による問題解決（基本回路の設計）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 ・電気回路に必要な構成を理解し、簡単な回路の作成ができる。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・技術の見方・考え方を働かせて、問題を見だし、自分なりの解決策を構想して粘り強く、製作に取り組もうとしている。または、学習活動の内容を振り返り、次時の見通しを立て、取り組もうとしている。</p> <p>①単元名(教材名) エネルギー変換の技術による問題解決（問題の発見・課題の設定）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】 ・自然災害で想定される問題を見だしてエネルギー変換の技術と使用・廃棄までの安全性や環境などを考慮した課題を設定している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・技術の見方・考え方を働かせて、問題を見だし、自分なりの解決策を構想して粘り強く、製作に取り組もうとしている。または、学習活動の内容を振り返り、次時の見通しを立て、取り組もうとしている。</p>

### 3 年間指導計画（その③）

	<p>①単元名(教材名) エネルギー変換の技術による問題解決（設計・計画）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 ・製作・実装に必要な図を描き表すことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・設定した課題の解決に向け、回路や製品の構造を構想し、使用部品の選択や回路の試行・試作等をくり返して解決策を具体化している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・技術の見方・考え方を働かせて、問題を見だし、自分なりの解決策を構想して粘り強く、製作に取り組もうとしている。または、学習活動の内容を振り返り、次時の見通しを立て、取り組もうとしている。</p>
	<p>①単元名(教材名) エネルギー変換の技術による問題解決（評価、改善・修正・再設計・計画）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 ・他者からの評価をもらい、開発する回路の改善・修正方法を考え、試行・試作等をくり返して解決策を具現化している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・技術の見方・考え方を働かせて、問題を見だし、自分なりの解決策を構想して粘り強く、製作に取り組もうとしている。または、学習活動の内容を振り返り、次時の見通しを立て、取り組もうとしている。</p>
2月	<p>①単元名(教材名) エネルギー変換の技術による問題解決（製作・制作・育成）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 ・安全・適切に電気回路を製作し、筐体などに取り付け、製作品の動作点検及び調整等ができる。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・技術の見方・考え方を働かせて、問題を見だし、自分なりの解決策を構想して粘り強く、製作に取り組もうとしている。または、学習活動の内容を振り返り、次時の見通しを立て、取り組もうとしている。</p> <p>①単元名(教材名) エネルギー変換の技術による問題解決（評価、改善・修正）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】 ・完成した製作品が課題を解決できたかを評価し、設計や製作の過程に対する改善及び修正方法を考えている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・自らの問題解決の過程を振り返り、改善・修正しようとしている。</p>
3月	<p>①単元名(教材名) 社会の発展とエネルギー変換の技術（新たな問題の発見）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】 ・これまでの学習とエネルギー変換の技術が果たす役割や影響を踏まえて、エネルギー変換の技術の概念を説明することができる。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・持続可能な社会の実現を目指して、エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択、管理・運用の在り方や新たな発想に基づいた改良、応用について利用者と開発者の両方の立場から技術の将来展望について考えようとしている。</p> <p>①単元名(教材名) 社会の発展とエネルギー変換の技術（これからのエネルギー変換の技術）</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】 ・持続可能な社会の実現を目指して、エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択、管理・運用の在り方や新たな発想に基づき改良、応用について考えている</p> <p>【主体的に取り組む態度】 ・持続可能な社会の実現を目指して、エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択、管理・運用の在り方や新たな発想に基づいた改良、応用について利用者と開発者の両方の立場から技術の将来展望について考えようとしている。</p>

# 令和8年度 浦西中学校 各教科シラバス

学 年	3年	教科名	技術分野
教科担当	金城 義幸		
教科書名	東証書籍 技術・家庭科（技術分野）		
副教材	情報（沖縄県版）		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることにに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

## 1 (技術) 科の目標と評価について

教科の目標	生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
評価の観点	【知識・技能】生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力】生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。 【学びに向かう力・人間性】よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
評価方法	【知識・技能】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート 【思考・判断・表現】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート、ワーク 【主体的に学習に取り組む態度】 単元テスト、実技や作品評価、ワークシート、ワーク、作業記録表、宿題、忘れ物

## 2 (技術) 科の学習について

進授業方の	1. 情報の技術 (1) 計測・制御のプログラミングによる問題の解決 (2) 社会の発展と情報の技術
テスト単元	1. 情報の技術(計測・制御に関する学習内容) 2. 社会の発展と情報の技術に関する学習内容

### 3 年間指導計画（その①）

情報	<p>4月 ①単元名(教材名) 生活や社会を支える情報の技術（既存の技術の理解）          ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】          ・情報に関する科学的な原理・法則、処理の自動化、システム化などに関わる基礎的な情報の技術の仕組みや開発の経緯について理解している。          ・計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】          ・技術の見方・考え方を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身につけている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】          ・主体的に情報の技術について考えようとし、自分なりの新しい考え方や捉え方によって課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>6月 ①単元名(教材名) 計測・制御システムに関わるプログラムによる問題の解決（システムの構想）          ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】          ・条件を踏まえて課題の解決策を構想し、情報処理の手順をフローチャート図やアクティビティ図に表している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】          ・情報の技術について、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。</p> <p>7月 ①単元名(教材名) 計測・制御システムに関わるプログラムによる問題の解決（問題の発見・課題の設定）          ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】          ・計測・制御システムのプログラムをこれまでに学習した技術と統合させ、問題を見だし必要なプログラムの付加的な機能の追加等の課題を設定している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】          ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって課題の解決に主体的に取り組もうしており、知的財産を創造、保護及び活用しようとしている。自分なりの新しい考え方や捉え方によって課題の解決に主体的に取り組もうしており、知的財産を創造、保護及び活用しようとしている。</p> <p>①単元名(教材名) 計測・制御システムに関わるプログラムによる問題の解決（製作・制作・育成）          ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】          ・安全・適切なプログラムの制作、センサとアクチュエータを含めた動作確認及びデバッグ等ができる。</p> <p>【主体的に取り組む態度】          ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって課題の解決に主体的に取り組もうしており、知的財産を創造、保護及び活用しようとしている。自分なりの新しい考え方や捉え方によって課題の解決に主体的に取り組もうしており、知的財産を創造、保護及び活用しようとしている。</p> <p>8月 ①単元名(教材名) 計測・制御システムに関わるプログラムによる問題の解決（設計・計画）          ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】          ・使用者の安全に配慮して解決策を試作・試行等を通じて具体化している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】          ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって課題の解決に主体的に取り組もうしており、知的財産を創造、保護及び活用しようとしている。</p>
----	--

### 3 年間指導計画（その②）

9月	<p>①単元名(教材名) 計測・制御システムに関わるプログラムによる問題の解決(製作・制作・育成)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・安全・適切なプログラムの制作、センサとアクチュエータを含めた動作確認及びデバッグ等ができる。</li></ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・設計に基づく合理的な解決作業について考え、課題の解決結果や解決過程を評価、改善及び修正している。</li></ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・情報の技術に関わる倫理観や、他者と協働して粘り強く物事を前に進めようとしている。</li></ul>
12月	<p>①単元名(教材名) 計測・制御システムに関わるプログラムによる問題の解決(評価、改善・修正)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・制作したプログラムを評価し、改善策及び修正を考えている。</li></ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自らの問題解決とその過程を振り返って改善・修正しようとしている。</li></ul>
1月	<p>①単元名(教材名) 社会の発展と技術(新たな問題の発見)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・情報の技術が果たす役割や影響を踏まえ、情報の技術の概念を説明することができる。</li></ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方について考えている。</li><li>・技術の新たな発想に基づく改良、応用について考えている。</li></ul> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・持続可能な社会の実現に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとし、新たな改良、応用について、利用者と開発者の両方の立場から技術の将来展望について考えようとしている。</li></ul>